

歴研よこはま

第八十二号



金沢文庫 称名寺庭園

歴研よこはま82

令和3年5月

歴史人の足跡を辿る旅40年!!

歴史散策は研究会の必須アイテム
実地見聞に勝る学習はない

- 昭和58年(1983) 1年目 10月歴史研究会横浜支部発足
- 昭和59年(1984) 2年目
 - 初めての歴史散歩
 - ◇4月歴史散歩『鎌倉史跡めぐり』若宮大路- 畠山重保墓- 元八幡社-安養院-大宝寺-北条時政邸跡-衣張山-報国寺
- 昭和60年(1985) 3年目
 - 頼朝源氏勝利800年記念、初めてのバスツアー
 - ◇6月バスツアー「源氏挙兵 石橋山合戦の史跡めぐり」
- 昭和61年(1986) 4年目
 - ◇4月バスツアー「平泉を中心とする東北文化の旅」
 - ◇6月日帰りバスツアー「北相地域」
- 昭和62年(1987) 5年目
 - ◇4月「比叡山の文化と史跡を訪ねる旅」(最澄比叡山開創1200年記念)比叡山・三井寺・湖南三山を巡るバス旅行。
- 昭和63年(1988) 6年目
 - ◇4月歴史散歩「鎌倉 北鎌倉～東慶寺～浄明光寺」
 - ◇4月青年部歴史散歩「箱根 湯本 関所 甘酒屋 畑宿」
- 平成元年(1989) 7年目
 - ◇3月歴史散歩「鎌倉歴史散歩」竜ノ口から長谷観音
 - ◇4月琵琶湖「湖北の旅」バスツアー
 - ◇10月歴史散歩「藤沢宿を歩く」
 - ◇11月歴史散歩「保土ヶ谷宿とその周辺」
- 平成2年(1990) 8年目
 - ◇4月バスツアー「東国・上毛野国を歩く」
 - ◇5月歴史散歩「鎌倉を歩く」大町・小町・材木座周辺
 - ◇10月日帰りバスツアー「湘南から足柄路へ」
- 平成3年(1991) 9年目
 - ◇4月歴史散歩「金沢文庫とその周辺」
 - ◇6月日帰りバスツアー「伊豆半島の史跡めぐり」
 - ◇10月歴史散歩「箱根地藏信仰と石仏群」
- 平成4年(1992) 10年目
 - ◇4月歴史散歩「鎌倉朝比奈切通し」
 - ◇5月寺院建築・仏像現地研修会(鎌倉円覚寺・明月院・光明寺)
 - ◇10周年記念ツアー-10月「信州の鎌倉・古塔といで湯の里めぐり」
- 平成5年(1993) 11年目
 - ◇5月「下総の国古代中世の旅」日帰りバスツアー
 - ◇10月「紅葉の磐梯会津若松を訪ねる旅」バスツアー
- 平成6年(1994) 12年目
 - ◇5月「奥武蔵の史跡めぐり」日帰りバスツアー
 - ◇10月「鈴鹿山系一周名刹を訪ねる旅」2泊3日バスツアー
- 平成7年(1995) 13年目



長谷観音

- ◇3月歴史散歩「多摩川流域の古墳めぐり」
- ◇5月歴史散歩「第二の鎌倉を歩く」
- 逗子駅～安国論寺～妙法寺～勝長寿院
- ◇10月バスツアー「駿河の名刹・古跡を訪ねる」



安国論寺



富岡八幡宮

(表3に続く→前ページ)

歴研よこはま 第82号

令和3年5月31日発行

編集委員 山本修司／高島 治／佐藤猛夫

発行人 木村高久

発行所 横浜市南区高根町2-8-1-1001

木村高久(会長)方 横浜歴史研究会

検索 横浜歴史研究会

公式ホームページ

www.yokoreki.com



連絡・お問合せ 横歴メールアドレス

info@yokoreki.com



横浜歴史研究会

Since 1983



(表4より続く)

歴史人の足跡を辿る旅40年！！

楽しい散策の再開を願っています

平成18年(2006) 24年目

- ◇4月歴史散歩「川崎市の太子道と工都の変貌を観る」
- ◇10月バスツアー「房総の歴史と自然を訪ねる」
- ◇11月歴史散歩「文明開化発祥の地を訪ねて」



川崎大師

平成19年(2007) 25年目◇創立25周年記念

- ◇4月歴史散歩「神奈川宿歴史の道」
- ◇6月研修ツアー「神話の故郷・出雲と世界遺産を巡る歴史の旅」
- ◇11月歴史散歩「鎌倉幕府攻防の地を訪ねて」洲崎古戦場～大慶寺

平成20年(2008) 26年目

- ◇4月歴史散歩「桜を愛でながら平塚宿を巡る」
- ◇10月バスツアー「愛と義の名将・直江兼続の生誕地と上州・武蔵の古戦場を巡る」
- ◇11月歴史散歩「朝比奈切通し沿いを巡る」

平成21年(2009) 27年目

- ◇4月歴史散歩「大磯宿の歴史と文学」
- ◇10月バスツアー「鎌倉幕府草創の地と開国150年の故知を訪ねる」石橋山古戦場～伊豆山～熱海～修善寺～蛭ヶ小島
- ◇11月歴史散歩「中世鎌倉の防衛遺跡「名越の切通し」

平成22年(2010) 28年目

- ◇4月歴史散歩日帰りバスツアー「小田原宿と箱根路」
- ◇10月バスツアー「三浦半島歴史探訪(日本武尊から石原裕次郎まで)」
- ◇11月歴史散歩「歌舞伎に登場する鎌倉を巡る」

平成23年(2011) 29年目

- ◇4月歴史散歩「日本橋と桜田門外の変を検証する」
- ◇10月バスツアー「南北朝の原点を探る～新田の里と小京都足利の旅」
- ◇11月歴史散歩「北条ゆかりの地を訪ねて」大船～鎌倉

平成24年(2012) 30年目 創立30周年

- ◇4月歴史散歩「畠山重忠公 終焉の地を巡る」
- ◇5月バスツアー「琵琶湖畔を巡る～江の故郷と比叡山を訪ねる～」

平成25年(2013) 31年目

- ◇1月頼朝建立幻の大寺院「永福寺」見学会
- ◇4月歴史散歩「根岸森林公園周辺の隠れた歴史を探訪」
- ◇11月歴史散歩「玉縄城史跡と大船周辺の古寺を巡る」

平成26年(2014) 32年目

- ◇4月歴史散歩「武蔵の国府中を散策する」府中国史跡-大國魂神社
- ◇5月バスツアー「英傑を輩出した越後への旅」小千谷-長岡
- ◇11月歴史散歩「晩秋の大町・材木座を巡る」

平成27年(2015) 33年目

- ◇4月歴史散歩「中世幕末の世田谷を訪ねる」豪徳寺-世田谷城
- ◇5月バスツアー「世界遺産・富岡製紙場と絹産業遺産群を訪ねる」
- ◇11月歴史散歩「紅葉の鎌倉名刹を訪ねる」北鎌倉-寿福寺

平成28年(2016) 34年目

- ◇4月歴史散歩「上野公園に寛永の史跡を訪ねる」上野公園-寛永寺
- ◇5月バスツアー「戦国ロマンが薫る真田ゆかりの地を訪ねる」

平成29年(2017) 35年目 創立35周年

- ◇4月歴史散歩「戦国の小田原城を訪ねる」
- ◇5月ツアー「北陸路に栄華の足跡と有限の里を探る」



朝倉一乗谷

平成30年(2018) 36年目

- ◇4月歴史散歩「谷中界隈に幕末・明治を偲ぶ」
- ◇5月バスツアー「水戸徳川家ゆかりの地を訪ねる(茨木・千葉)」
- ◇11月歴史散歩「知らなかった横浜のこんな所・開港地横浜を歩く」

平成31年(2019) 37年目

- ◇4月歴史散歩「早稲田の杜から神田川春の庭園をめぐる」
- ◇5月バスツアー「辛酸と忍耐 若き日の家康をたどる遠州の旅」
- ◇11月歴史散歩「海洋日本の歴史の変遷と共に歩んだ港町『浦賀』」

令和2年(2020) 38年目

年初からの新型コロナウイルスの流行により以降の行事すべて中止



表紙の写真

「金沢北条氏の菩提寺 称名寺」

撮影・文：齋藤宗久さん

昨年コロナ感染が拡大し始めた頃、最初に訪れたのが江ノ島。退屈しのぎにガラガラの湘南モノレールに乗って久々江ノ島を訪れました。

島の中央にある真言宗の最福寺に寄り、極細の糸を使った精密な刺繍絵画に眼を見張りました。若い女性が一日数時間集中力を高めて作業するのだそうです。

二回目は翌日の三月二十日、車を1回100円の駐車場に停めて、散在が池を一周して、浄土宗称名寺まで足を伸ばしました。その昔弘法大師が掘ったという、鎌倉では珍しい男滝女滝が今も流れています。

三回目は三月二日。前日の今泉称名寺をお参りした帰路、金沢文庫にも同名のお寺があることを思い出しました。鎌倉や大船からは近いのですが、足を伸ばしにくく、お参りした記憶がありません。

朝、大船BSから金沢八景行のバスに乗り。八景駅から



霊光寺 田辺が池 仏行寺(ソツジ寺)

称名寺までは徒歩30分程です。仁王門を潜ると阿字ヶ池が見渡せ朱塗りの反橋と平橋を渡ると金堂です。この庭園形式は浄土式庭園と言われるものです。鎌倉では二階堂にある永福寺跡に往時が偲べれます。水面に映る寺院や山並みは、見飽きない魅力があります。

称名寺は鎌倉幕府執権北条氏の有力御家人であった金沢北条氏の菩提寺です。近くには金沢文庫もあります。こうして日々のお寺参りが日課のようになり、いつしか鎌倉の寺社をすべてお参りしてみようという気持ちになり、近在百八十寺社をお参りました。

風景・史跡・静物・旅等、素敵なあなたの1枚を

会報の表紙を飾る写真募集しています

82号目次

巻頭言

令和3年度定期総会開催 会長 木村 高久 (1)

会員研究

女帝北条政子の実像と義時の陰謀を検証する... 加藤 導男 (4)
ノーベル賞を逃した科学者 高峰讓吉 長谷川憲司 (8)
つらかった貫之さん〜大歌人の没落人生と
『土佐日記』に隠された真実 小林 道子 (11)
大伯皇女〜二上山に偲ぶ〜その一(移葬) 遠田千代吉 (15)
司馬から忌むべき存在と名指しされた男 榎 良生 (19)
歴シル鎌倉室町400「75」「82」 高尾 隆 (22)
『もうひとつの古代史』逸文②

「孝靈天皇」倭国大乱」論

藤原魚名系波多野家のおいたち 忌部 守 (26)
蒙古襲来！〜誰が日本を救ったのか？ 石原 裕之 (30)
足踏み脱穀機の時代 真野 信治 (33)
則天武后〜中国唯一の女性皇帝 近藤 政次 (37)
古典期アテナイの自由と平等 高野 賢彦 (39)
信念と行動の旅人 笹森儀助 雨宮美千代 (43)
木村 高久 (47)

特別寄稿

牛と古代びと 松尾 光 (51)
俳壇「歴研よこはま」 谷川 操一・藤盛 詔子・竹内 章二 (54)
竹村 清繁・市川 康夫・高島 治

歌壇「歴研よこはま」

市川 康夫・高野 賢彦・山本 修司 (56)
詩壇「歴研よこはま」 丹下 重明 (57)

エッセイ

抜刀隊 市川 康夫 (58)
古歌を訪ねて「その十二」津の国の難波の春 丹下 重明 (59)
運命の邂逅〜私と落語の出会い 寺田 隆郎 (61)
『中国工芸美術史入門』〜日本所蔵品と所蔵館 長田 格 (鹿鳴家河童) (65)
宇宙の正体 それは何か 高野 賢彦 (69)
新型コロナウイルスと現代 瀬谷俊二郎 (70)
それは危のうごごりまする 真野 信治 (73)
はじめにコトバありきか〜色葉匂へど その5
ケンさんの歴史幻想 宮下 元 (77)

追悼の辞

歴史研究会 主幹 吉成 勇様 加藤 導男 (81)
前副会長 三賢 行雄さんを偲ぶ 熊本 修一 (82)

例会発表の概要 (令和2年10月〜令和3年3月)

受贈図書 編・記 木村 高久 (84)
会員活動報告 編・記 (85)
会報原稿募集・訂正記事・編集後記 編・記 (86)
金沢文庫称名寺庭園(表紙写真) 齋藤 宗久 (表紙)